



さくら 2021 秋

発行
社会福祉法人 東桜会
第 74 号

〒420-0962
静岡県葵区東 527 番地の 1
特別養護老人ホーム 麻機園
TEL 054(247)8739
FAX 054(247)8640

麻機園 敬老会

9月11日に敬老会を行いました。
今年の対象者は53名、傘寿4名、米寿4名、100歳3名、102歳2名、103歳1名の方々を含んだ53名の方です。

この日は気合十分！よそゆきに着替え、職員の手伝いでお化粧をして「いざ式典へ！」と参加しました。式典では麻機園一番の長寿103歳の方より御挨拶をいただきました。その後は本日のメインイベント！入所者による「氷川きよしのズンドコ節」の手踊りです。この日に合わせ何度も練習を重ね、頑張ってきました。その成果はみごとなもので、本番の踊りでは音楽に合わせ息の合った踊りを披露することができました。アンコール！アンコール！の音が響き、紅白のボンボンを持って踊る姿はとても凛々しく会場全体が沸き上がりました。

次は職員による炭坑節の輪踊りです。職員も入所者の皆さんも一緒になって歌い、手をたたきとても良い思い出となりました。



昼食は豪華なお祝い膳が用意され、「お赤飯の上に乗った栗も、天ぷらも美味しい」と喜ばれていました。

また来年も皆さんと一緒に敬老会のお祝いをしたいと思います。

麻機園 寮母 水上彩

デイサービス通信 ～我らの人生これからだ～

7月29日 あさはた緑地公園に2回目の外出訓練に出かけました。
今年の5月に出かけた際に、利用者の方から「今度はお弁当をもって行きたいネ」とリクエストがあったので、今回はお弁当持ちで出かけました。「お腹を空かせるために頑張って歩こう」と歩行訓練の足取りも軽やかです。

お待ちかねのおにぎり弁当は、公園内のセンターハウスをお借りし美味しく頂きました。「子供の頃の遠足を思い出すね」と帰るのを惜しそうに皆さんで話をしていました。

次回は「秋を感じる外出」ができればと計画しています。

麻機園デイサービス 介護職 芦口益枝



～いつものお祝いと にぎわい～ ケアハウス「桜花」

「来年はいつもの敬老会ができるといいですね」と、この場でお話してから1年。新型コロナウイルス感染者は増え続け、静岡県も緊急事態宣言が発令されている中でしたが9月11日にケアハウス桜花の敬老会を開催しました。



対象者のみの出席で、ご家族や観客のない式典でしたが、年に1回のお祝いです。皆さま緊張感ある表情をマスクで隠して、理事長、施設長からのお祝いの言葉に耳を傾けていました。米寿対象者の方からは立派な謝辞をいただき、最後は少しだけマスクを外して記念撮影を行い今年の敬老会式典を終えました。

そしてまだ暑さが残る10月2日、例年は麻機園と合同で「東桜会まつり」を行います。今年も昨年同様施設ごとのお祭り、桜花では「あきまつり」を開催しました。なかなか外に買い物に行けない時期ですので、職員が駄菓子や大判焼、いか焼きの販売を行いました。「密にならないように～」と声かけながらも、買い物を楽しむ皆さまの笑顔と職員の売り込みの声で会場はにぎわいを見せていました。一番人気は大抽選会！抽選箱から引かれた居室番号が読まれると、皆さまに拍手を送られながら、当選者は果物や菓子、日用雑貨品など様々な景品を獲得されていました。まだまだ制限の多い日常生活ですがいつもと違う形でも毎年恒例のお祝い、おまつりは続けていきたいですね。

ケアハウス桜花 生活相談員 佐藤勝洋



麻機園 秋の食まつり

10月2日に昨年も好評だった「麻機園 秋の食まつり」を行いました。今年も新型コロナウイルスの為東桜会祭りが中止となってしまいましたが、少しでも入所者に楽しんで頂こうと会場作りやお菓子選びなど職員も気合が入ります。3階のさくらの広場は秋を思わせる装飾品や手作りの小物で飾られ、とても華やかな会場へ変身しました。また、テーブルも密にならないよう配慮し換気もばっちり、コロナウイルス感染予防対策万全で準備を整えました。

入所者も開催前に「私の好きなお菓子あるかしら？」「おかわりしてもいいの？」と食まつりを楽しみにしていただけに様子でした。お菓子を食べて行くからとご自分で昼食の食べる量を調整する等お腹の準備も万全。

当日はワイシャツに蝶ネクタイを付け、エプロンをした職員が会場案内をしました。「いらっしゃいませ～」と皆様楽しみにしていた食まつりが開催。和菓子や洋菓子など沢山あるスイーツの中から食べたい物を選ぶ顔は真剣。お菓子は食べやすい一口サイズ。「この全部頂戴。」とおっしゃる方もいました。スイーツ選びに力を使い果たしてしまった様子で飲み物は「何でもいいよ」と注文する方が多かったです。「取り過ぎちゃったかしら？」と言いながらもペロリと全部食べている方、恥ずかしそうにおかわりを願う方、とても美味しそうに食べている姿を見られて嬉しかったです。

お部屋に戻る際「美味しかった」「食べ過ぎちゃった」「今日はありがとう」「普段見ている職員さんがウエイトレスさんの格好をしていてかっこよかった。お店に来ている様な特別感を味わえた。」と皆さんに喜んでいただけました。本当に良かったです。

外出等色々なことが制限されていますが、お店で食べているような楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。



麻機園 寮母 杉山まゆみ

やさしさの中で笑顔が咲き揃う 社会福祉法人東桜会